

令和5年度 研究・調査企画会議 事前・中間評価部会（第4回）
議事概要

1 日時：令和5年11月20日（月）9：59～12：01

2 場所：食品安全委員会中会議室（Web 会議システムを利用）

3 出席者（7名）

磯 博康	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター センター長
小澤 正吾	元・岩手医科大学教授
鬼武 一夫	日本生活協同組合連合会品質保証本部総合品質保証担当
宮崎 茂	一般財団法人生物科学安全研究所参与
山本 茂貴	食品安全委員会 委員長
川西 徹	食品安全委員会 委員長代理 第二順位
◎脇 昌子	食品安全委員会 委員長代理 第三順位

（◎：座長）

その他、事務局から中事務局長ほか9名が出席

4 議事概要

（1）「食品の安全性の確保のための調査・研究の推進の方向性について（ロードマップ）」の改定について

○ 事務局からロードマップ改正に向けて、研究・調査企画会議の概要、事前・中間評価部会の位置づけ、研究・調査事業の概要、ロードマップの構成や過去の改定の経緯等について説明した。

○ 各委員から改定方針について意見を聴取し議論した。

（ロードマップにおける研究・調査の方向の3本柱の1つ「健康影響発言メカニズムの解明」の目標の整理と妥当性について、食品健康影響評価を担う若手専門家の育成枠の新設について、リスク評価機関が今後直面する課題、戦略や体制整備について等）

○ 今回の議論などを踏まえ、事務局にて改定原案を作成し、次回以降の会議で改定原案についてさらに議論していくこととなった。

（2）その他

○ 今後の事前・中間評価部会の開催について説明した。

(注：本部会は個別の具体的な研究者、研究課題名及び研究内容に言及して議論が行われることから、本会議の議事概要については、それらが特定されない形で公表するものである。)